

2016年5月20日
三 原 市
イ オ ン 株 式 会 社

三原市とイオン株式会社の「地域連携協定」締結について

広島県三原市（市長：天満祥典）とイオン株式会社（代表執行役社長：岡田元也）は本日、「地域連携協定」を締結しました。

本協定に基づき、三原市とイオンは、市政情報の発信や観光・文化・スポーツの振興、子育て支援及び教育の推進、ICカード等の活用に関することなど下記7項目において、より緊密な連携により、地域の一層の活性化、市民サービスの向上を図ります。

本協定に先行して、イオンは2月12日（金）に、「三原うきしろWAON」を発行しました。カードの表面には、三原市出身のアニメ監督であるウシロシンジさんプロデュースの三原市PR萌キャラ（＝女の子の姿をした妖精）と、執事であるタコのキャラクター「ミハリンとタコじい」のやっさ祭りを券面デザインのメインに使用しています。

イオンは、「三原市中心市街地活性化基本計画」に基づく「地域共通ポイントカード事業」の推進に貢献するとともに、お客さまが全国のWAON加盟店で本カードを使って支払われた金額の一部を、「みはらふるさと夢基金」に寄付し、三原市の「夢ある未来づくり」にお役立ていただきます。

本協定を機に、三原市とイオンはこれまで以上に連携し、地域の活性化や市民の皆さまへの新しいサービスの創出に取り組んでまいります。

記

【「地域連携協定」の概要】

- (1) 市政情報の発信及び観光・文化・スポーツ振興に関すること
- (2) 保健福祉に関すること
- (3) 商業及び農林水産業の振興に関すること
- (4) 女性の活躍推進及び環境保全・暮らしの安心安全に関すること
- (5) 子育て支援及び教育の振興に関すること
- (6) ICカード等の活用に関すること
- (7) その他、地域の活性化及び市民サービスの向上に関すること

【「三原うきしろWAON」の券面デザイン】



<オモテ>



<ウラ>

【「三原うきしろWAON」の概要】

- ・販売開始：2016年6月1日(水) ※三原市では2月12日(金)に先行販売実施
- ・販売場所：中国四国エリアの「イオン」35店舗にて販売を開始し、順次全国の「イオン」にて販売します。
- ・販売目標：初年度2万枚
- ・発行手数料：1枚300円(税込み)
- ・WAON機能：チャージ可能金額 上限5万円
(1回あたりのチャージ金額の上限は2万9,000円)
- ・寄付について：「三原うきしろWAON」による売り上げの一部は、イオンより、「みはらふるさと夢基金」に寄付し、三原市の「夢ある未来づくり」にお役立ていただきます。

【WAONの概要】

- ・累計発行枚数：約5,750万枚(2016年4月末現在)
- ・年間利用金額：約2兆592億円(2015年度)
- ・利用可能箇所：約25万3,000箇所
※うち自販機・宅配便ドライバー端末 約15万2,000箇所